

## レトルト殺菌装置に関する仕様書

納品場所	島根県産業技術センター
品名	レトルト殺菌装置
数量	一式
納期	令和8年3月31日

### 特記事項－１（重要項目）

本装置はボイラー蒸気を使用しないこと  
本装置は年1回の性能検査の受検を要しないこと（小型压力容器）

### 特記事項－２（必須機能）

（１）本体	1 121℃以上の高温殺菌が可能であること 2 殺菌時間制御：60分以上の殺菌時間をデジタルで設定可能であること 3 圧力制御：下記コンプレッサーにより、設定した圧力まで加圧し保圧できること 4 最高使用圧力が0.17MPa以上であること
（２）缶体	5 缶体容積が50L以上あること 6 SUS304ステンレス製、もしくはそれと同等の材質であること
（３）コンプレッサー	7 付属または内蔵していること
（４）定格電圧・電流	8 装置本体：AC200V、30A以下であること
（５）冷却制御	9 殺菌運転終了時に、破袋防止の観点から、殺菌時の圧力を保圧しながら、缶体内面の給水口から水道水を供給し、急速冷却できること
（６）記録計	10 缶内温度、試料温度・F値、缶内圧力の稼働状態が記録もしくは印字できること 11 プリンターで上記データが印字できる、もしくはUSB等の記録媒体でデータを取り出しPCでサンプリングデータの確認、管理ができること
（７）品温センサ	12 F値制御可能な品温センサを付属し、F値計測およびF値終了制御が可能であること
（８）付属品	13 縦型缶の場合はサンプルを収納するためのステンレス製網カゴを3個（網カゴの内部を仕切り、サンプルを並べて収納するためのステンレス製の網トレイまたは網棚5枚セット×3個を含む）、横型缶の場合はサンプルトレイを24枚付属していること
（９）安全装置	14 空焚き防止、圧力安全弁の必要な安全機能を備えていること

(10) その他

- 15 詳細な設置位置は担当者と協議の上、決定すること
- 16 納入時に設置場所への据付・配線・配管を行い、動作確認を行うこと
- 17 搬送、搬入、据付、調整、配線、配管等の装置設置、取扱説明および装置検収に関わる費用はすべて装置本体に含まれるものとする
- 18 水道・電気等必要な工事は現場を確認の上実施すること
- 19 納入の日程は担当者と協議の上決定すること。納入の最低1ヶ月前には担当者に連絡するものとする
- 20 本装置の詳細な日本語マニュアルおよび簡易マニュアルを紙でそれぞれ1部ずつを付属すること
- 21 マニュアルには装置概要・操作方法・メンテナンス（日常・定期）・予備品リストを含むものとする
- 22 納入する装置にて実施した検査成績書を1部付属すること
- 23 本装置は、有償・無償を問わず、島根県が行う民間企業への機器開放、共同研究などで第三者が使用することが可能であること
- 24 装置の検収は、「入札仕様書」記載事項をすべて満足していることを確認するものとする
- 25 応札仕様書を提出すること
- 26 本装置の保証期間は検収後1ヶ年とし、この期間内にメーカー側の責任による故障が発生した場合は無償で修繕すること
- 27 日本国内に技術サービス員が常駐し、故障等に対して適切かつ迅速な対応が可能な保守体制が国内で確立されていること
- 28 上記以外で確認が必要な項目があれば担当者と協議の上納めること

以上